中学校に入って初めての定期テスト！
さあ、頑張った結果が十分発揮できたでしょうか！！

先週末から二十七日にかけて、日本列島は広く高気圧に覆われ、各地で猛暑日となりました。中でも北海道佐呂間町では二十六日に三十九・五度を観測したそうです。きっと沖縄より暑かったのではないでしょうか。かと思うと、次の日は最高気温が十度ほど下がりました。この寒暖差の大きさには、体がついていかず、体調を崩した方も多かったのではないでしょうか。五月も今日で終わり、明日からは六月、水無月です。今週末には、『びわ湖東近江SEA TO SUMMIT 2019』が行われます。今年のゴール地点は日本コバだそうです。登山シーズンもいよいよ本格的に始まりました。

さて、先週は家庭訪問でした。お忙しい中、時間を取っていただきましてありがとうございました。保護者のみなさんからお聞きしたことを、これからの教育に生かしていきたいと思います。

五月二十七、八日には、一学期中間テストをおこないました。一年生にとっては、中学校に入って初めての定期テストです。「中学校に行ったら、テストがあるので勉強を頑張りたいです。」と小学校の卒業式で述べていた一年生もいましたが、テストを終えた今、どのような感想を持っているのでしょうか。

定期テストは、学習してきた範囲でおこなわれるテストですから、勉強もやりやすいでしょうし、比較的点数も取りやすいのが特徴です。一年生では、テスト前に、テストの受け方や、勉強の計画の立て方などを指導し、計画表を毎日提出させてきました。その成果は出ているのでしょうか。

よく生徒から、「どのように勉強したらいいのかわからない。」という声を聞きます。先日、一年生に、「今までたくさんの生徒を見てきたけれど、そんなにガツガツ勉強しているふうでもないのに、高い点数をとる生徒がいた。よく考えてみると、毎日の五十分の授業に集中して、その時間の間にしっかり理解しているんだと思う。それは、授業中の様子を見てるとわかる。だから、まずは授業を大切にすること。」という話をしました。また、「勉強の仕方については、各教科から出されているプリントやワークをやりきる。意外とこれができてない。わからないところは答えを写すだけでなく、なぜそうなるのか、先生に聞いたり友だちに聞いたりして自分が理解できるまで繰り返してやる。そのためには、当然時間が必要になってくる。だから時間を確保するための努力をする必要がある。」各教科では、授業中にこういった話をしています。

テストが終わると、どうしてもその開放感から忘れがちですが、実はテストが返ってきたときに大切にしてほしいことがあります。それは、テストの見直しです。定期テストは、それまでの学習の状況を知るテストですから、間違ったところ、わからなかったところをしっかり振り返って、わかるようにしておくことが大切です。そうやって積み上げていくのです。今月末にはさっそく期末テストがあります。内容も、難しさも増してくると思いますから、今回のテストでの反省が生かせるように頑張って下さい。

5月30日にボランティア活動！
全校で166名の生徒の参加がありました！！

五月三十日は、ゴミ０の日でした。今年も、環境ボランティア委員会の呼びかけで、校舎周辺のゴミ拾いを行いました。

事前に環境ボランティア委員会が全校に参加者を募集したところ、当日は全校で百六十六人もの参加がありました。

約十五分くらいの取り組みでしたが、比較的ゴミの多そうな所を中心に取り組んだので、ゴミもたくさん回収できました。

翌日、環境ボランティア委員長の乾澤さんと中澤さんが「きれいに見える学校でも、みんなでゴミ拾いをしたら、たくさんありましたので、これからも私たちが毎日生活する場所を美しく過ごしやすい環境にしましょう。」と呼びかけました。

ボランティアに参加した生徒には、グリーンカードが配られることになっています。次は、六月十三日に花壇の花植をする予定です。

訂正です！

前号の学校だより『さざんか』春季総合体育大会の結果にまちがいがありました。正しくは以下のとおりです。

剣道部
　団体　湖東中－水口中
　　本数負け
　個人　２回戦敗退